

岩手県PTAリーダー研修会

●日時：平成29年7月8日(土) ●会場：盛岡市洪民文化会館(姫神ホール)

■今年度の参加者 427名(参加率90%)

■テーマ「PTA会長の役割と組織運営、あるべき姿について」

◆講演の講師 八重樫 勝氏(岩手県教育委員会委員)

◆パネルディスカッション

(パネリスト)

田口 昭隆氏(県P連副会長・上田中学校PTA会長)

櫻田 正行氏(前県P連副会長・前西根小学校PTA会長)

村上 卓志氏(前県P連副会長・前綾里中学校PTA会長)

加藤 孔子氏(岩手県小学校長会副会長・見前小学校校長)

(コーディネーター)

澤柳 健一氏(岩手県教育委員会生涯学習文化財課社会教育主事)



今年も洪民文化会館を会場に「岩手県PTAリーダー研修会」を開催しました。今年度のテーマは、『PTA会長の役割と組織運営、あるべき姿について』と題して、岩手県教育委員会委員の八重樫勝氏を講師としての講演会と4名のパネリストによるパネルディスカッションを行いました。

八重樫勝氏の講演では、ご自身の教職経験をベースに本県の教育行政を担う立場からPTA会長に期待することや提言など限られた時間の中でご講演をしていただきました。また、その後のパネルディスカッションでは、現役の小中学校校長にも加わっていただき、PTA会長経験者3名とともに大いにPTAを語っていただきました。会場の方々にもディスカッションに参加していただきながら研修会を行うことができました。この研修会を行うにあたりましては、講師である八重樫勝氏をはじめ、パネリストとして登壇いただきました加藤校長先生やコーディネーター

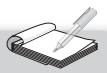
を務めていただきました澤柳先生など快く引き受けていただきましたことに深く感謝を申し上げます。



八重樫勝氏の講演要旨から(二部紹介)

・命を粗末にするような社会、家庭、地域であってはならない。命を大事にすることを子育て、教育の中核に据えてほしい。

・PTA会長は、時間的にも経済的にも制約や負担があり、家族の了解も得なくてはならず大変だが、自らの成長の機会にもなることも心の片隅に置いてほしい。
・どの大人も子ども達に誠実に生きる背中を見せるために、大人が凜として生きることが大切である。



参加者の声

(アンケートより)一部抜粋

- ・講演は楽しく、同時に生活の糧となったし勉強にもなった。もっと話の続きを聞きたい。
- ・八重樫先生の話は、役員というより一人の親として心を救われる話だった。
- ・PTAリーダーとして、身近な内容でも良かったし役割や悩みなども参考になった。
- ・ディスカッションでは会場からの質問や意見などでの参加もあり楽しい時間を過ごせた。
- ・ディスカッションでのPTA会長を経験された方々の体験談は、とても参考になった。

